



葛尾村の復興を象徴する
凜とした希望の胡蝶蘭



CONTENTS

新年の組合長あいさつ

新春特集 若手農業者「今年目標」

トピックス ～ふくしま満天堂プレミアム～

県産農作物クッキング ～白菜とベーコンのグラタン～

謹賀新年



令和3年 年頭のごあいさつ

組合長理事 佐瀬 初彦

明けましておめでとございます。
令和3年の年頭に当たり、謹んで
新年のごあいさつを申し上げます。

日頃より農業保険事業に対しまし
てご理解とご協力を賜り、深く感謝
申し上げます。

昨年の「令和2年7月豪雨」では、
西日本から東日本、東北地方の広い
範囲で記録的な大雨が降り、熊本県
の球磨川や岐阜県の飛騨川、山形県
の最上川といった大河川での氾濫が
相次いだほか、土砂災害、低地の浸水
等により、人的被害や物的被害が多

く発生しました。また、大気が不安定
となり、埼玉県で竜巻が発生するな
ど各地で突風による被害をもたらし
ました。

被災された皆様に対しまして、心
よりお見舞いを申し上げます。

県内では、一昨年10月の台風19号に
よる災害が、今なお大きな爪あとを
残している現状があるなかで、生活再
建、営農再開に向けてご尽力されて
いる方々に改めてお見舞いを申し上
げますとともに、一日も早く復旧され
ますことを心よりお祈りいたします。

組合長理事

佐瀬 初彦

副組合長理事兼地区担当理事

渡辺 義夫

地区担当理事

菊田 喜透

三浦 誠一

樋口 豊男

薄井 一徳

猪俣 孝治

田中 孝治

さて、昨年の気象は1月から温暖な気候が続き、降雪量が少ないまま経過しました。7月に入ると日照不足と多雨、8月は一転して高温少雨が続くなど農作物への被害が懸念されましたが、目立った被害もなく経過しました。しかし、果樹においては、県北方部でモモせん孔細菌病やナシ黒星病が多く発生しました。

損害評価員の皆様には、的確な損害評価にご尽力いただき、共済金の早期支払いにご協力を賜りましたこと、心より感謝を申し上げます。

また、収入保険制度は3年目を迎え、関係機関・団体の皆様のご理解、ご協力のもと、多くの経営体のご加入をいただきました。収量補償の農業共済制度から、あらゆるリスクによる収入の減少を補償する収入保険制度への移行が進んでおります。今後も安心して営農を続けられますよう、関係機関と連携しながら加入をお勧めし、農業保険を利用することで「備えあれば憂いなし」の農業経営体制を県内で築いてまいります。

近年は気候の変動が激しく、自然災害が以前にも増して大規模化しています。災害から農業経営を守るといふ本組合の役割の重要性を改めて強く認識し、ますます身の引き締まる思いです。組合といたしましては、事業の内容を多くの方に知っていただくため、広報紙及びホームページに掲載し、情報発信に努めております。今後もこれまで以上に農家の皆様に寄り添い、農業経営安定のサポートに全力を尽くすとともに、効率的な事業運営に取り組んでまいり所存です。

新型コロナウイルスによる影響は先行きが見えず、不安を抱える方もおられるでしょう。本組合といたしましては、農家の皆様が安心して営農に取り組まれるよう、従前にも増して農業保険事業の普及推進に邁進いたします。どうか本年も引き続きご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

理

神長倉 正満
鈴木 昌孝

事

渡辺 利彦
斎藤 一郎
國分 一英
早川 栄二
佐竹 敏英
内山 正勝
大竹 与吉
鈴木 繁
小林 正司
平野 茂夫
玉川 数男
星 泰蔵
濱須 弘仲

代表
監事

富岡 信平

監

事

馬場 利正
矢部 玄幸

参

事

矢口 雅浩

外

職員 一同

新春特集

若手農業者に聞く 今年の目標！



福島県は面積が広く、中通り、会津、浜通りでそれぞれ特色が違う気候と豊かな自然に恵まれていて、これまで農業県として高い評価を受けてきました。

農業従事者の減少、高齢化、気候温暖化、原発事故による風評被害など、農業を取り巻く環境の厳しい状況のなか、農業に魅力を見出し、新たな挑戦を誓う若い農業者たちがいます。新年を迎えるにあたり、新たな希望を燃やす県内の若手農業者の皆さまに、今の取り組みと今年の目標を語っていただきました。

自然の流れに逆らわず低農薬栽培。 安定収量・収入を目指す。



みやぐち ゆう

宮口 悠さん(31) [伊達市伏黒]

- ミニトマト8畝 ●スナップエンドウ8畝
- ナス3畝 ●グリーンピース10畝

就農して今年で3年目を迎えます。以前はイタリア料理店で調理を担当していました。病気を機に農業に転職しました。食に携わる仕事をしたいと思ったからです。

自然の流れに逆らわず、低農薬栽培を心掛けています。小さい子供からお年寄りまで、自然由来の野菜を安心して食べてもらうためです。

今は一人で栽培しているため休みがなかなか取れないので大変ですが、家族と過ごす時間が増えたのが就農して良かったと思うところです。

昨年は自分流に栽培してみたため、実が成り過ぎてしまい、苗木に負担をかけてしまいました。「先人の教えは大切」だということを、身を持って感じた一年でした。



今年の目標

今年は、昨年の失敗を糧に安定した収量・収入が得られることを目指していきたいと考えています。

生産者の立場で見方に変化を。菊のイメージを変えられるようにチャレンジしたい。



むとう まさひろ
武藤 政寛さん(32)

あきの
顕乃さん(35)

[二本松市大平]

- 菊44畝 ●ひまわり5畝 ●ストック15畝
- 金魚草7畝 ●カンパニュラ11畝
- アスター10畝 ●野菜10畝

東京の職場(花屋)で出会い、結婚3年目です。両親と家族4人で主に花きを栽培しています。

東京の花屋さんで働いて学んだことは現在でも生きていて、出荷先は以前の職場の仕入れ先の世田谷の市場で、今も繋がりががあります。

天候に左右されたり、生活リズムが花中心になったりと予定が立てにくいこともありますが、手をかけた分だけ成果が出るので、ものづくりの楽しさを感じます。



今年のご目標

今は菊の新しい価値を模索中で、お供え物としての印象が強い菊ですが、家に飾って楽しめるようにイメージを変えていきたいと思っています。花と葉を組み合わせたブーケにして直売所に出荷することも考えています。

5月に娘が生まれたばかりで、より意欲が湧きます。将来、一緒に農業ができればいいですね。

丑年を迎えて、飼養管理向上へ。牛のより良い飼養環境で一年一産を目指す。



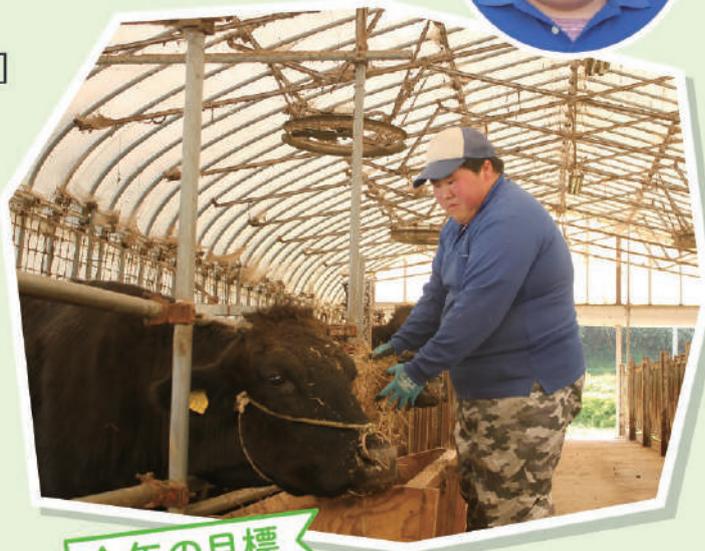
たむら ひとし
田村 仁志さん(25) [小野町上羽出庭]

- 繁殖成牛21頭 ●子牛13頭
- 牧草地約200畝 ●水稲約90畝

6年前から、畜産を中心に跡を継ぎ就農しました。農業経営も高齢化が進む中、自分たちのような若手が率先して地域を盛り上げ、地域に貢献できるよう日々努力しています。

毎月、牛の生産検査(=耳標装着・鼻紋採取等を行い、子牛を登録する検査)に同行しているのですが、他の畜産農家の牛舎を見る機会も多く、こういった方法もあるのだといろいろと勉強になります。

飼養管理では、病気にかからないことを第一に考えています。特に子牛は気温の変化に敏感で、病気や下痢にかかりやすいので、飼養管理に気を付けています。



今年のご目標

今は、いろいろな面で増頭するのは難しいので、将来に向けて現状を維持しながら、飼養管理向上を念頭に置き、一年一産を目指して頑張りたいです。

自然と共存するために、 作業の工夫が毎年できる職業。

うちやま こういち

内山 耕一さん(46) [天栄村沖内]

●水稲1420㍓

23年勤めていた食品会社を退職して、今年で就農4年目になります。

40歳を過ぎ、家業のこと、両親の体力などを考え就農することにしました。現在は、父・正勝さん(72)、母・ナツ子さん(69)と3人で経営しています。機械のオペレーターは自分が担当していますが、始めの頃は操作に手こずりました。畦畔の草刈りは、面積があるので夏は相当きついですね。

自宅でも米の販売を行っています。昨年はコロナの影響で、特に夏場は食堂やホテルからの予約が大きく減少しました。

農業は自然と共存でき、毎年少し違った作業になる所が魅力です。就農した同世代の仲間たちと連絡を取り合い、情報交換に努めています。



(沖田は集落の別名)

今年のご目標

冬期間、収入になる作物や作業を探して確立させたいです。

Iターンで就農、「葉月農園」を立ち上げ。 「仲良く、楽しく」をモットーに。

おさない えりな

長内 絵里奈さん(36)

のだ たけと

野田 健人さん(26) [白河市大信]

●水稲3㍓ ●露地野菜35㍓

白河市の熱意ある手厚いサポートのおかげで、2020年2月にこの大信地区に田畑と家を借り、5月に「葉月農園」を立ち上げることができました。

まだ農業用機械を揃えていないので、手作業で畑を耕していると、ご近所の方が声をかけて手伝ってくださるなど、「人・土地」に本当に恵まれた環境にいることを、とてもうれしく思います。

東日本大震災後、福島県は風評被害に悩まされています。私たちも微力ながら何かしたいという思いがあり、福島県を選びました。

農薬・化学肥料を使わず、通年で約30~40種類の野菜を少量ずつ栽培しています。安心な野菜を低価格で消費者に提供したいです。



今年のご目標

今年3月には25㍓の畑が増える予定です。これからも「仲良く、楽しく」をモットーに、農業を通じて、みなさんに幸せを届けていきたいです。

祖父や父の背中を追い就農。 今年は自分主体のキュウリに挑戦。

やざわ かずゆき

矢澤 和幸さん(25)

[喜多方市山都町三津合]

- キュウリ25畝
- 水稲650畝
- そば20畝(父 茂和さんと)

子供のころから父と祖父の姿を見て、いずれは自分も後を継ぎたいと思っていました。実際昨年就農し、難しい点もたくさんありますが、その反面、収穫する喜びなど楽しい点もたくさんありやりがいを感じています。

これからも父から栽培・経営の知識を学びながら、経験を積んでいきたいと思っています。



今年のご目標

今年から、キュウリハウス2棟(10畝)を新規に建て、初めて自分主体で栽培し始めるので、アドバイスなどをもらいながら頑張っていきたいです。

祖父の教えをデータ化。 作業に生かして規模拡大を目指す。

よこやま けいご

横山 圭吾さん(28)

[相馬市岩子]

- 水稲1,500畝
- ブロッコリー10畝

大学卒業後に仙台市で就職しましたが、30歳を前に、このまま会社員で良いのかと悩みました。

実家で祖父が営んでいた農業に目を向けると、地域の農家の高齢化や後継者不足などさまざまな問題に気づきました。自宅に農機具が揃っていたこともあり、農家になる決意をして、令和元年10月に就農しました。



今年のご目標

昨年は、祖父の指示を受けながら作業を行いました。教えてもらったことを思い出し、データ化して今年の作業に生かしていきたいです。また、地域の農家さんと情報交換をしながら、品質向上や収穫量を増やしていきたいですね。将来的には規模を拡大し、法人化に向けて頑張っていきたいです。

今年は、収入保険に加入したので、安心して作業に集中し、より良い作物を栽培していきます。

消費者に安心・安全を届けたい。 新たな取り組みで消費をPR。



合同会社和多鍋 代表社員

わたなべ こうき

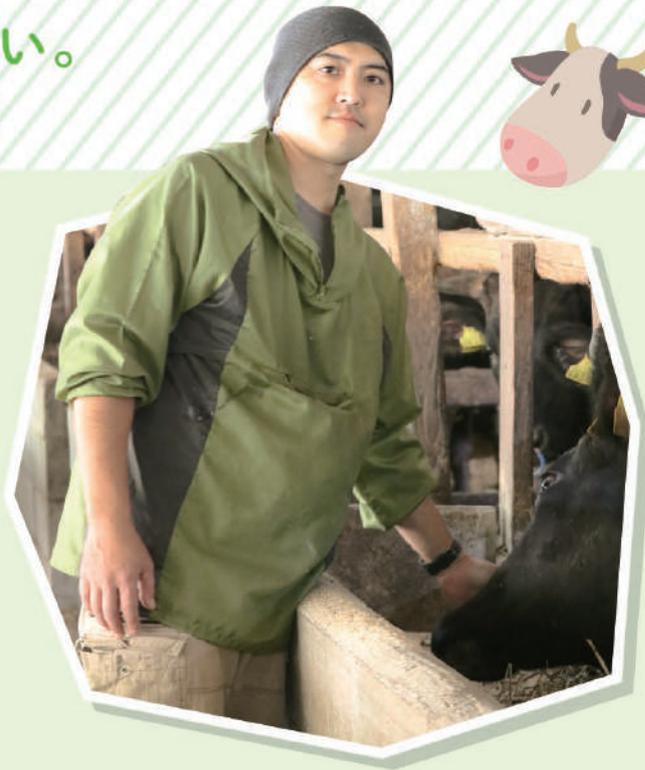
渡邊 幸貴さん(43) [広野町]

●肥育牛100頭

福島県の畜産業は東日本大震災以降、販売価格の低迷が続いています。風評被害を払拭するため、安全・安心が確認できる飼料を使用し、そのことが、消費者に伝わるよう飲食店組合の視察受け入れや販売店への売り込みを行っています。しかし、個人では限界がありますので、行政には、農家の視点に立って、県産の農畜産物を積極的にPRしていただきたいと思います。

今年の目標

現在「しゃくなげ牛」というブランド名で出荷していますが、福島県が「日本酒金賞受賞数日本一」である事にちなみ、県内酒蔵の酒米糠や酒かすを飼料とする取り組みを試験的に行っています。少しずつではありますが、都内での認知度も上がってきており、県内での消費も増えるよう取り組んでいきたいと思っています。



農業の難しさに負けず励む日々。 今後いろいろな野菜をつくりたい。



すけがわ ともひろ

助川 智洋さん(34)

[いわき市小川町下小川]

●オクラ10畝

小川町下小川地区の畑を借りて、昨年4月よりオクラを10畝栽培しています。新規就農したばかりで、昨年のオクラの収量が、本来なら2ト収穫できるはずが、1トしか収穫できず、農業の難しさを知りました。オクラの収穫が終了した後は、春キャベツの種をまきました。まだ、農業のリズムに慣れずに、雲をつかむような思いで農業に日々励んでいます。今後の収穫を楽しみにやっていきたいと思っています。

今年の目標

今年の目標は、作物の種類をもっと増やしていき、地元の消費者に食べていただきたいです。また、イベントにも参加していわきの農産物の良さや、安心安全を消費者に届けていきたいと考えています。



ふくしま満天堂「プレミアム」
2019年度受賞商品紹介

福島県で取組を進める6次
化商品共通のブランド「ふく
しま満天堂」。県産農林水産物
を活用した6次化商品が満天
の星のように、スター商品で
満ちあふれますように、との
思いから、商品開発や改良、販
路開拓等を一体的に支援し、
毎年表彰を実施しています。

NOSA I 福島は、広報紙
「ひかり」を通じて、受賞された
皆さまに敬意を表しますと
もに、地域振興のお役に立ちた
いと願っております。

連載で受賞商品をご紹介
していて、最終回となる今号
は受賞7商品をご案内いた
します。

「プチプチはじける
えごまだれ」

こまや合同会社(白河市)
☎0248(21)8444

只見産のエゴマを使用。実をその
まま使用しているので、プチプチと弾
ける食感が楽しめます。



「味丸
極上黒干さんま」

合資会社カネキ商店(いわき市)
☎0246(54)2185

創業以来70年継ぎ足して受け継い
だ、砂糖と塩のみの秘伝のタレにサ
ンマを漬け込みました。



「エゴマ豚みそ」

福福堂(田村市)
☎0247(78)3847

県産白河高原清流豚肉がゴロゴ
ロ。自家栽培のエゴマ、県産天然醸造
味噌と合わせました。



「玄米みそ」

目黒麹店(只見町)
☎0241(82)2050

玄米由来の深いコクと香りあるや
や甘口味噌で、全国的にも希少な玄
米麹仕込みです。



「ふくしま
いか人参ごはんの素」

有限会社まるい(福島市)
☎024(534)0101

福島の郷土料理「いか人参」をイ
メージした「飯の素。するめいかの旨
味と人参の甘みで、あとを引きま。



「会津地鶏ラーメン
塩味」

株式会社五十嵐製麺(喜多方市)
☎0241(22)0457

100日程度丹精込めて育てた地
鶏のスープと、二昼夜かけ低温乾燥
した熟成麺がよく合います。



「もものシユークリーム
『桃香』」

株式会社栄楽館
ホテル華の湯(郡山市)
☎024(984)2222

ザクザクのシュー生地には、県産桃「あ
かつき」のクリーム。桃本来の上品な
甘さをお楽しみください。



福島県では、今後も「ふく
しま満天堂「プレミアム」を
継続して実施し、地域振興
を後押ししていきたいとい
うことです。読者の皆さま
も、食べて福島県の農林水産
物を応援しましょう!

2020年度は
どんなプレミアム商品が
誕生するのかな。





「今後はカボチャなど素材の幅を広げたい」と話す菅田さん

かんたファーム
TEL: 090-7064-9903

家族経営の「かんたファーム」で、モモを主体に季節の野菜・西洋野菜・水稲を栽培し、農作業の間をぬってピクルスの加工に取り組む菅田美嘉さん。「規格外の野菜でもおいしく食べてほしい」「付加価値を付けたい」との思いから、ピクルス作りを始めました。

講座でピクルス作りを学びましたが、味付けはみなオリジナル。野菜やハーブに新しい命を吹き込みます。キュウリは、刻み昆布と唐辛子でピリ辛。ダイコンと人参のハーブ漬は、素材の味を生かした優しい味わい。ほかにパプリカ(レンコン入り)・プチトマト・サツマイモなどがあります。フルーツは、キウイ・パイナップル・イチゴなどで、ソーダ割りや、アルコールで割るのもおすすめです。イベント用に多めに作っても、すぐ完売するという人気ぶりです。



愛情込めて育てた野菜たち

福島市のふるさと納税の返礼品にも選ばれている菅田さんのピクルス

県北支所 手作りのピクルスが人気 「おおざそうピクルス」

福島市大笹生 菅田美嘉さん



白河支所

ピザに県内産の食材を使用

西郷村 菊池奈穂さん

京都府出身で、10年前、結婚を機に西郷村へ嫁いだ菊池奈穂さん。自宅で子育てと両立できる仕事として、食材に県内産の農産物を取り入れたピザの販売を開始。4年前に「ナホkitchen」を立ち上げ、インターネット販売などで販路を広げています。

を得ています。

生地には地元産の玄米を練り込み、幅広い年齢層から好評を生地には地元産の玄米を練り込み、幅広い年齢層から好評

トップingの野菜は「農産物産館まるごと西郷館」で購入し、ミートソースも県産の肉を使用。ピザは、北海道から沖縄県までリピーターが増えていて、人気商品です。

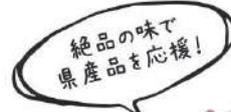
他に、大豆を加工したときに「高校3年生のとき、阪神淡路大震災、そして西郷村に来てから東日本大震災を経験し、県内産の風評被害を目的の当たりにしました。県産農産物を積極的に使用するなど、何かの形で農家の方を応援できたら」と思

いを話します。



ピザはインターネット販売のほか、「まるごと西郷館」でも販売している。

ナホkitchen
ホームページ
<http://ameblo.jp/nahokichis>
TEL: 090-6064-3626



ピザを手にする菊池さん





県内各地で生き生きと頑張っている農家の皆さんの活動や地域の身近な話題などを各支所からレポートします！

会津支所

地元の餅米を使って加工品販売

喜多方市塩川町 五十嵐美知代さん

農家民宿「花菜」を営む五十嵐美知代さん(78歳)は「もちころ」
「しみもち」を近隣直売所や道の駅、自宅にある加工所で販売しています。もち米は地元塩川町産の玄米100%。

しみもちの味は甘と醤油の2種類。もちころの味付けは5種類、塩、醤油、海苔醤油、七味唐辛子、山椒。人気の味一番は塩。七味唐辛子と山椒は新商品で、「他にない珍しい味なので、すぐ完売し、求めて買いに来るお客さん



サクサク
やみつき!

5種類の
味付けがある
「もちころ」

美味しいよ!

五十嵐さんとスタッフの皆さん

花菜

TEL: 0241-27-7992



双葉支所

パンを通じて 村を知ってほしい

川内村 BAKERY RIVIERE

「BAKERY RIVIERE」の及川秋奈店長(37)は、村内産のレタスを使用した商品など、15〜20種類のパンを提供しています。

及川さんは小学生のころに通っていたパン屋がお気に入り、その頃から「将来はパン屋を開きたい」と思い、念願がなつて2019年4月にお店をオープンしました。



パンは北海道産のパターを使用するなどこだわりのパンを製造する及川さん

村の水耕栽培で育ったレタスは甘さがあり、鮮度も長持ちするため、パンとも相性がよく、人気商品のひとつです。

「川内村で取れたそば粉や野菜などを使ったパン作りに挑戦していきたい」と及川さん。「村の方はもちろん、川内村をより知っていただくきっかけとして、村外からもぜひ立ち寄り寄ってほしい」と話しています。



村産レタスを使用

スパイシーな人気商品
タンドリーチキン

ベーカリー リヴィエール
BAKERY RIVIERE
営業時間: AM10時~PM5時
定休日: 月曜、第1・3・5火曜
TEL: 0240-23-7176



青色申告を 始めましょう！



収入保険は、農業収入の減少を幅広く補てんし、新型コロナウイルスによる収入減少も対応していることから加入者が増えています。

収入保険に加入するには、青色申告を行っていることが条件です。青色申告は、税制上のメリットがたくさんありますので、さっそく取り組んでみましょう。

青色申告のメリット

- 最高で65万円の特別控除。
- 損失額の繰越しや繰戻しができる。
- 専従者の給与額を必要経費に算入できる。
- 農業経営基盤強化準備金制度が使える。など

青色申告をするためには…

青色申告を新たに始める方は、原則、その年の3月15日まで

に「青色申告承認申請書」を所轄の税務署に提出する必要があるります。

令和3年から青色申告を行うと令和5年1月からの収入保険に加入できます。

収入保険加入のみなさまへ

令和2年度の確定申告が終わりましたら、「青色申告決算書」等の税申告書類の写しをNO SA-Iにご提出ください。

これにより令和2年契約分については、保険金支払の有無が決定し、令和3年契約分では、基準収入金額等の補償内容が確定となります。また、福島県による保険料助成の要件を満たしているかの判定に必要となりますので、お早目のご準備をお願いいたします。

収入保険加入者の声



おおつき ひでゆき のりこ
【桑折町上郡】大槻 栄之さん(63歳) 典子さん(62歳)
水稲60%、モモ150%、リンゴ40%

加入していて助かった！

家族で果樹と水稲を経営しています。収入保険に加入した一番の決め手は、補償が幅広いことです。果樹や水稲共済では、品質低下だけだと補償の対象になりませんが、収入保険は減収のほか、品質低下や市場価格の下落などすべての収入減少に対応するので、安心して営農できます。

一昨年、モモのせん孔細菌病によって収入が減少し、つなぎ資金を申し込みました。初めてで不安でしたが、実際に下がった額を申告すればよいので、わかりやすい制度だと思えます。申告してから約3週間で支払いがあり、大変助かりました。無利子なのもいいですね。昨年は、一昨年以上に深刻なせん孔細菌病の被害を受けましたが、収入保険に加入しているので心強いです。

2021年産果樹共済(りんご、ぶどう、なし、もも、かき)の加入申込み時期となりました。近年、異常気象が多発し大型の台風や降ひょう等、これまでとは異なる時期や場所で災害が発生しています。そのほか病虫害、鳥獣害も毎年発生しています。これらの被害に備え、ぜひ果樹共済への加入をご検討ください。

果樹共済の加入申込み時期です

「万が一の災害に備えましょう」



加入申込期間

半相殺減収総合短縮方式
令和3年1月20日から
2月20日まで

補償の対象となる期間

発芽期から収穫期まで

減収総合短縮方式は減収総合一般方式(花芽の形成期から翌年の収穫期まで)と比べて、補償期間が短い分、掛金が安くなります。

補償の対象となる災害

風水害



ひょう害



干害



凍霜害



鳥獣害



全ての気象災害や地震などの自然災害、病虫害、鳥獣害などによる災害で補償を受けることができます。

※管理不足等による減収は災害とみなしません。

※農薬等による薬害、盗難、通常行うべき管理・防除等を怠った場合は対象となりません。



ラジオ福島(RFC)毎朝5時15分(日曜日は6時15分)からの『農家のみなさんへ』では、毎月第1・第4土曜日、第2水曜日、第4日曜日に、NOSAIだよりを放送しています。

農業共済制度や収入保険制度、営農情報や農政の動きなど、さまざまな情報をみなさまにお届けしています。ぜひお聴きください。

収入保険・園芸施設共済・建物共済 農機具共済・家畜共済ご加入者様へ

ご加入の物件に事故が発生したときは、すぐにご連絡ください。損害の確認ができないと共済金がお支払いできないことがあります。

農機具事故では、修理した部品は確認まで保存してください。

家畜では異動(出生、売買、死亡)があったときは、すぐにご連絡ください。

よろしくお願ひします。

家畜共済



ワンポイント家畜講座

発情発見のポイント

郡山田村
家畜診療センター
やぎぬま ようか
柳沼 羊夏



発情を見つけて種付けすることは、繁殖農家において非常に重要な第一歩です。今回は発情を見つけるためのポイントをまとめてみました。

発情兆候

- 発情兆候には色々なものがあります。
- スタンディング
(他の牛に乗られても逃げないこと)
- マウンティング(他の牛に乗ること)
- 咆哮(鳴くこと)

- 落着きなく動き回る
 - 顎のせ
 - 他の牛の匂いを嗅ぐ
 - 発情粘液
 - 外陰部兆候
(膨らみシワがなくなる・粘膜が充血する)
 - 発情後出血
(発情後1〜3日に見られる外陰部からの出血)
- このうちスタンディングやマウンティング等の発情兆候は繋ぎ飼いや単飼では分かりにくい場合もあります。

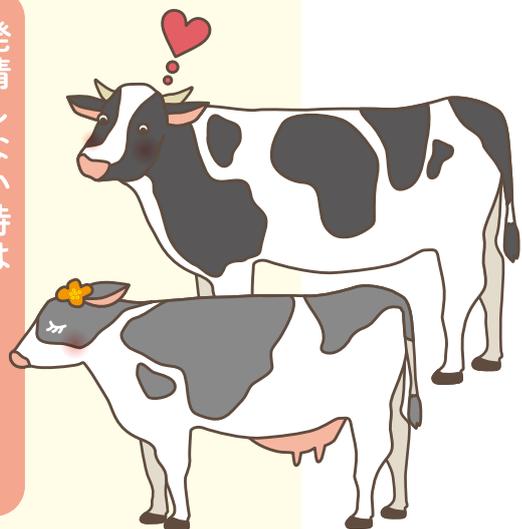
発情観察

発情観察は1日に3〜4回決まった時間に行うのが理想です。また、1回の観察時間が長いほどより発情発見率は高くなります。パドックに牛を出すときなど動きがあるとスタンディングやマウンティングが観察されやすく、休息時には粘液の漏出や、発情牛だけが落ち着きなく起立しているのが観察されやすくなります。また、発情周期は平均して21日とされていますが、短くなることや、逆に少し長くなることもあります。毎日注意して観察することが発情の見逃しを減らすことにつながります。

発情しない時は…

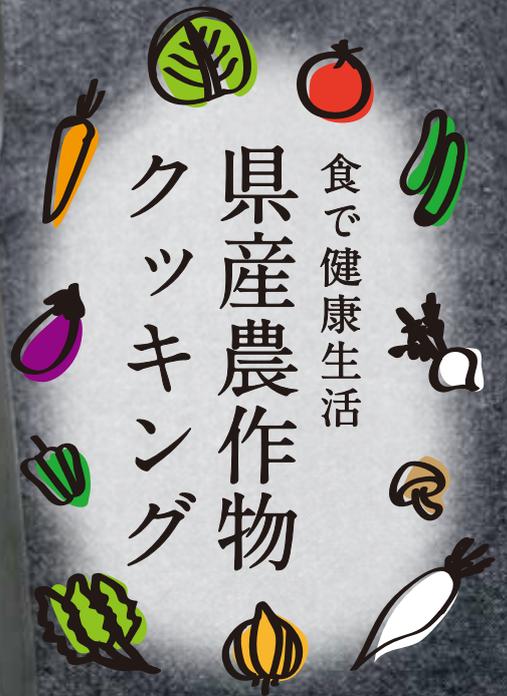
栄養の過不足、畜舎環境や暑熱によるストレスは発情発現を低下させます。注意して観察しているのになかなか発情が見つけれない時や授精できない時は、治療を依頼するだけでなく、牛の栄養状態や畜舎環境を見直してみることが大事です。

今年もたくさん発情を見つけてより良い経営を目指しましょう。



【診療エリアの変更について】

令和3年1月1日より郡山市湖南地区の診療依頼先を、郡山田村家畜診療センターから会津家畜診療センターへ変更します。
連絡先：会津家畜診療センター
☎0241(28)0711
河沼郡湯川村大字桜町字森台七七(会津支所内)



県産農作物 クツキング

食で健康生活

洋 白菜とベーコンのグラタン

材料 (4人分)

ベーコンブロック……………80g	【ホワイトソース】
白菜……………1/8個	薄力粉・バター……………各50g
玉ねぎ……………1/2個	牛乳……………500ml
マカロニ……………100g	昆布茶……………小さじ1/2
サラダ油……………大さじ1	塩・こしょう……………適量
粉チーズ……………大さじ2	

作り方

- ① 厚手の鍋にバターを溶かし、薄力粉を炒める。少しずつ牛乳を加え、その都度しっかりと混ぜる。昆布茶・塩・こしょうで味を調える。
- ② 玉ねぎはスライス、ベーコンは細切り、白菜は大きめの千切りにして、炒めておく。マカロニはゆでておく。
- ③ ①と②を合わせ、耐熱容器に入れて粉チーズを振り、220度に予熱したオーブンで20分焼いたら出来上がり。

POINT!

バターと小麦粉は加熱しすぎないこと。牛乳は冷たいうちに入れて、少しずつ混ぜるのが最大のポイント。その都度しっかりと加熱してとろみをつけてから再び牛乳を足しましょう。ダマになりそうな場合は、泡だて器でしっかりと混ぜれば大丈夫です。

POINT!

③で粉チーズにパン粉を混ぜて焼くと、表面がカリッと仕上がって香ばしいグラタンになります。



料理研究家
中村 美紀

郡山市出身、仙台市在住。栄養士・野菜ソムリエ。大手スーパーのトップバイヤー、専業主婦を経て、料理研究家の道へ。2007年に料理教室Cooking-Studio I-e(イーエ)を立ち上げ、4人の子どもを育てる傍ら「忙しいママがすぐ作りたくなるレシピ」を教えている。受講者数は延べ5100名。



旬の食材「白菜」

旬は11〜2月。さまざまな食材と相性が良く、定番の鍋のほか和え物、漬物、スープといった多彩なメニューに使用されます。福島県は平成30年度データで白菜の生産量が全国第12位となっています。

お問い合わせ・ご相談は
最寄りの各支所・出張所まで
お気軽にご連絡ください。



- 県北支所 TEL.024-544-2711 (代)
〒960-8152 福島県福島市鳥谷野扇田55番地1
保原会館 TEL.024-572-5733
〒960-0634 福島県伊達市保原町大泉字大地内104
- 安達支所 TEL.0243-23-7777 (代)
〒964-0806 福島県二本松市羽石221番地の1
- 郡山田村支所 TEL.024-933-3307
〒963-8025 福島県郡山市桑野二丁目1番15号
田村出張所 TEL.0247-82-0249
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字和尚増77
- いわせ石川支所 TEL.0247-37-1003
〒963-6311 福島県石川郡玉川村大字岩法寺字湯神前11番地1
- 白河支所 TEL.0248-27-1121
〒961-0912 福島県白河市旭町1-240
棚倉出張所 TEL.0247-33-2261
〒963-5671 福島県東白川郡棚倉町大字寺山字高瀬田16-5
- 会津支所 TEL.0241-28-1111 (代)
〒969-3545 福島県河沼郡湯川村大字桜町字森台77番地
南会津出張所 TEL.0241-62-5588
〒967-0023 福島県南会津郡南会津町福米沢字観音前997-1
- 相馬支所 TEL.0244-23-6236
〒975-0038 福島県南相馬市原町区日の出町507番地
- 双葉支所 TEL.0240-22-4111
〒979-1132 福島県双葉郡富岡町大字下郡山字真壁326
- いわき支所 TEL.0246-24-1166
〒970-8026 福島県いわき市平五町目18-5

輝く農業女子



おだいら みか
小平 美香さん 古殿町

花き20%、原木しいたけ800本、原木なめこ300本

花きや原木栽培で地域の未来を担う

7年前、祖母から畑を受け継ぎ、ガーデニングが趣味だったこともあって花き栽培を始めました。キク、アスター、カサブランカを栽培し、近くの「道の駅古殿」や直売所で販売しています。

また、昨年からは原木しいたけ、原木なめこの栽培を始めました。原発事故後、栽培農家が減少し、原木しいたけの未来が危ういと友人から相談を受け、一念発起しました。

毎年、天候不順に悩まされ、栽培は思い通りにいきませんが「味がいい」とお客さんが待っていてくれるので頑張れます。規模拡大と、通年雇用ができる経営が今後の目標です。

今月の表紙 全国でも高く評価される 大ぶり&純白な胡蝶蘭。



「かつらお胡蝶蘭合同会社」では、祝いの席に添えられることの多い胡蝶蘭を栽培しています。生産者である杉下博澄さんのイチオシは、企業として特に力を入れている、白い大輪の胡蝶蘭「hope white」。hope whiteの品質をはじめ、企業としての取り組みなどが広く評価され、2018年には「復興大臣賞」、2019年には鴻巣花き市場春季品評会最高賞「埼玉県知事賞」を受賞しました。故郷の復興を願って生まれた希望の花は、葛尾村の復興を象徴するように美しく咲いています。



集金業務に関するお知らせとお願い

NOSAI福島では、日ごろよりコンプライアンスの徹底と運営の健全化・効率化に取り組んでいます。

つきましては、現金の取扱いについて、防犯・安全確保の対策及び手続きの利便性向上を図る観点から、これまで行ってきました訪問による現金集金業務を令和4年度より原則廃止します。口座振替にご協力をお願いします。

口座振替のできる金融機関は、JA、銀行、郵便局、信用金庫、信用組合などです。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

詳しくはお近くのNOSAI各支所にお問い合わせください。

